

報道関係者 各位

令和8年1月30日  
宗像市産業政策課



## 卒業生の取り組みを引き継ぎ、感謝の気持ちを届ける 中学生と higoro のバレンタインギフト

令和6年度から、自由ヶ丘中9年生(当時)が食育授業の一環として、老舗洋菓子店「チョコレートショップ」と地元食材を使用し、協働開発したチョコレート「セゾン・ド・宗像」。

今年度は現9年生が「感謝の気持ち」をテーマに、higoro(ひごろ)とコラボしてメッセージカードを作成しました。地域の産業と消費者をつなぐ社会体験型の学びの機会になります。

商品は「セゾン・ド・宗像」とフラワーギフトボックスを組み合わせ、購入した人が「感謝の気持ち」を伝えるために適したバレンタイン限定特別ギフトです。



《「セゾン・ド・宗像」とフラワーギフトボックスのセット》



《生徒オリジナルのメッセージカード》

### 【企画概要】

- 予約受付:受付中 2月14日(土)まで ※受取希望日の3日前までに申込が必要
- 販売場所:道の駅むなかた東館・花き園芸と工芸雑貨のお店 higoro(宗像市江口 1172 番地)
- 販売内容:バレンタイン限定ギフト(「セゾン・ド・宗像(チョコレート)」+フラワーギフトボックス)  
メッセージカード2枚(全13種類)
- 受取期間:2月7日(土)から2月17日(火)
- 価格(税込・袋代込):チョコレート 4枚入り 3,200円、8枚入り:4,400円

### 【補足情報】

「higoro(ひごろ)」は、花き園芸や工芸雑貨を通して、暮らしに彩りを添える商品を提案しています。このたび、「地域の想いがきちんと届く場をつくりたい」という思いから、中学生の食育学習を起点に、バレンタイン企画を提案しました。生産者の技術に中学生の感性を掛け合わせ、購入者が共感で応える循環を生み出すことで、宗像の特産や産業の価値を次世代へ継承することを目指しています。その年の中学生の感性を大切にしながら、宗像のバレンタインとして育っていくことを目指しています。

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください

記事について:宗像市産業政策課 担当 林 TEL: 0940-36-0037

ギフトについて:花き園芸と工芸雑貨のお店 higoro(ひごろ) 担当 三浦 TEL:0940-72-1204